

青森県視覚障害者情報センター
令和4年度奉仕員アンケート集計結果

昨年実施したアンケートについて、送付数227名に対して165名の方からご回答いただきました（回答率72.6%）。ご協力いただいた皆様にお礼申し上げます。

集計結果は、以下のとおりです。皆様の貴重なご意見を、今後の情報センターの運営に反映していきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

※（ ）内の数字は割合（%）

アンケート結果

問1 あなたについてお聞きします

(1) 性別 ①男 9人(5.5) ②女 156人(94.5)

(2) 年齢

①19歳以下 0人(0) ②20代 0人(0)
③30代 1人(0.6) ④40代 5人(3)
⑤50代 19人(11.5) ⑥60代 62人(37.6)
⑦70歳以上 78人(47.3)

(3) 職業

①公務員 2人(1.2) ②会社員 7人(4.3)
③団体職員 1人(0.6) ④自営 3人(1.8)
⑤パート・アルバイト 20人(12.2) ⑥学生 0人(0)
⑦無職 131人(79.9)

(4) 居住地

- ①青森市 51人(31.7) ②青森市以外の市 95人(59)
③県内の町村 6人(3.7) ④県外 9人(5.6)

(5) 来館目的

- ①図書閲覧・貸出 0人(0) ②養成研修 22人(23.9)
③施設利用 1人(1.1) ④見学 2人(2.2)
⑤その他 67人(72.8)

問2 視覚障害者情報センターの管理・運営について

- ※5 大変満足 4 やや満足 3 普通 2 やや不満
1 大変不満

(1) 開館日や開館時間について

- 5 17人(13.5) 4 13人(10.3) 3 93人(73.8)
2 3人(2.4) 1 0人(0)

(2) センターの清潔さについて

- 5 34人(40.5) 4 12人(14.3) 3 38人(45.2)
2 0人(0) 1 0人(0)

(3) 職員・スタッフの対応について

- 5 90人(64.7) 4 22人(15.8) 3 27人(19.4)
2 0人(0) 1 0人(0)

(4) 奉仕員研修会について

- 5 39人(37.9) 4 36人(35) 3 23人(22.3)
2 5人(4.9) 1 0人(0)

(5) 奉仕員だよりについて

5	39人 (24.7)	4	54人 (34.2)	3	63人 (39.9)
2	2人 (1.3)	1	0人 (0)		

(6) ふれあいの集いについて

5	10人 (22.7)	4	11人 (25)	3	22人 (50)
2	1人 (2.3)	1	0人 (0)		

(7) センター全体の満足度について

5	48人 (33.3)	4	57人 (39.6)	3	39人 (27.1)
2	0人 (0)	1	0人 (0)		

2 ご意見より

(1) 奉仕員研修会について

点訳音訳等、日々の奉仕活動に感謝申し上げます。製作上の疑問などについては、日頃より電話、メールなどでお気軽にご相談ください。研修会については、時間が少ないという意見があったため、調整してまいります。

また、令和4年度は音訳の研修会をZoomと併用した形で開催し、賛否両論のご意見をいただきました。それらのご意見を参考に参加して良かったと思える研修会となるよう努めてまいります。

(2) 奉仕員だよりについて

勉強になる等のご感想をいただきありがとうございます。「顔写真を入れてほしい」、「活動を長く続けられた方の声も聞きたい」などの具体的なお意見もいただきました。お寄せいただいたご意見を参考に、今後とも誌面の充実に向けてまいります。

(3) ふれあいの集いについて

ふれあいの集いは、利用者・奉仕員・職員の三者が集い、交流を深める目

的で毎年開催しております。令和4年度は、新型コロナウイルス感染予防対策をとりながら、規模を縮小し開催いたしました。「利用者が図書をどのように利用しているかという声を聞くことができてよかった」との声をいただきました。また逆に、「もっと利用者の声を聞きたい」というご意見もありました。今後とも、三者が楽しく集い、交流を深めることが出来るよう職員一同努めてまいります。

(4) その他（奉仕員募集、センターの広報について）

センターの広報が足りないのでは、というご意見をいただきました。センターでは点訳・音訳奉仕員養成講習会を毎年開催していますが、開催地域の地元紙、広報紙に周知依頼を、また、図書館や市民センターなどにポスター掲示依頼を行っております。他に、ラジオ等でも募集を呼びかけていますが、中々、人が集まらないのが現状です。皆様の周りに、点訳・音訳の活動に興味がある方がいらっしゃいましたら、お声がけをお願いいたします。

また、当センター自体の周知のためにも、皆様から寄せられたご意見を参考に広報に努めてまいります。

昨年と同様、SNS を利用してはどうかというご意見もいただいております。すぐに実行することは困難ですが、引き続き検討いたします。